

# 振動制御技術の最前線

～地震防災から振動発電まで～

振動・揺れは我々の日常生活・生産活動に大きな影響を与えています。昨年の3.11以降、日本列島に頻発する地震に対する防災対策が注目されていますが、構造体の揺れを抑える制震技術の最前線は？産学官連携で開発した“まいど1号”では振動低減対策が力ギとなりましたが、その振動抑制技術は？一方、振動現象を積極的に利用し、物体の選別搬送への利用、あるいは発電への応用は？このような視点から、今回は、大阪府立大学より4名の講師をお迎えし、下記のテーマについてご講演頂き、具体的に提案できる同大学の技術シーズと、民間企業での活用例に触れながらその応用展開をご紹介します。

また、講演後には講演テーマに関する研究施設を見学するラボツアーと、参加者全員による交流・名刺交換の場も用意しております。つきましては、日頃より地震防災・制震技術に高い関心をお持ちの企業様に、産学連携のシーズ提供と共に、新たなビジネスヒントとなりますようご案内申し上げます。

## ◆ 講 演

- (1)『高速超塑性 “夢の成形用エコマテリアル”創製と  
高層ビルおよび住宅用超塑性制震ダンパーの開発』

講 師：大阪府立大学 大学院工学研究科 教授 <sup>ひがし</sup>東 健司 氏

- (2)『機器・配管・構造物の地震防災と制震』

講 師：大阪府立大学 大学院工学研究科 教授 伊藤 智博 氏

- (3)『「まいど1号」で用いられた衛星構体の振動低減化技術』

講 師：大阪府立大学 大学院工学研究科 教授 千葉 正克 氏

- (4)『振動の積極的利用—振動搬送と振動発電—』

講 師：大阪府立大学 大学院工学研究科 准教授 新谷 篤彦 氏

## ◆ 見 学 研究施設等の見学

## ◆ 交流・名刺交換会 参加者・講師・関係スタッフ全員による懇親会(立食形式)

(ご参考) [開催要領](#) [会場案内](#)

■日 時 : 平成24年6月15日(金) 13:30～18:30

■会 場 : 大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス

■参加費 : 無料(交流会を含む)

■募集締切 : 平成24年6月12日(火)

■主 催 : 大阪府立大学／リそなグループ(リそな銀行、近畿大阪銀行、リそな中小企業振興財団)